

月刊
しゅん
月刊しゅん編集部
TEL.0155-34-2233

参加するってオモシロイ
Shunplus+
しゅんプラス
しゅんプラス編集部
TEL.0155-34-1283

クナウマガジン
northern style
スロウ
クナウマガジン (スロウ編集部)
TEL.0155-38-4188

Slow Life
HOKKAIDO
Slow Travel HOKKAIDO
TEL.0155-38-4188

WEB制作部門
TEL.0155-34-1281
動画制作部門
TEL.0155-34-1281

〒080-0046
北海道帯広市西16条北1丁目25
TEL.0155-34-1281 FAX.0155-34-1287
https://www.sogo-printing.com
E-mail: info.sg@sogo-printing.com



1 「雨上がりのあじさい」

しゅん編集部 嶋田

あじさいの花の上にうっすらと蜘蛛の巣が張っていて、そこに付いたリスミカルな水滴がキレイでした。少し風が吹いていたので、ピントを合わせるのに苦労しました。

カメラマン 東藤より

あじさいと水滴は間違いない組み合わせ。2色の鮮やかな花びらが、背景にある濃緑の葉で一層引き立ち、主役の花と水滴が印象的に表現されていますね。風が吹いて揺れるときはちょびっとだけ絞って連写です！

2 「珈琲を淹れる父」

デザイナー 青坂

普段からフィルムカメラを愛用しており、この写真も父から譲ってもらったカメラで撮影しています。湯気と窓から差す光がとても綺麗で思わずシャッターを切りました。フィルムは場の空気感が良く写るので大好きです。

カメラマン 東藤より

日常の、ほんの一時の情景を見逃さずによく捉えることができたと思います。日差しと立ち上る湯気という難しい被写体も、背景を上手く活かして表現されています。使ったフィルムの発色も相まって温かく素敵な一枚ですね。

3 「朝焼け色のエゾモモンガ」

デザイナー 高田

ほんの数分會える時間の為に、氷点下20度以下、呼気で髪が凍る寒さの中を足繁く通ったり、痕跡を探して歩いたり。夜明け前から周囲の音に耳をそばだてながら、彼らの帰巢を待つのが嬉しい冬の週末です。

カメラマン 東藤より

野生動物の写真は相手と自分の根気比べ。これに見事に打ち勝ち、狙いの一枚を見事に撮影されていますね。日が昇りきららない早朝の厳しい寒気の中、モモンガを撮るという強い気持ちの写真にも表れていると思います。

SOGOカメラ部 ベストコレクション

ソーゴ印刷にはカメラを趣味にしている人がたくさんいます。その腕前はスロウやしゅんの誌面にも登場するほど。もはやアマチュアを超えている(?)と噂されている方々のマイベストショットを紹介してもらいました。



4 「勝毎花火大会の穴場スポット」

クナウマガジン 佐々木

三脚が無かったので手持ちで頑張りました。露出とかよくわからず「こんな感じ?」的なノリで撮りました。

カメラマン 東藤より

花火を見るには絶好の場所ですね!十勝大橋と打ち上がる大きな花火の対比がとても良く写っていると思います。露出も丁度いいのではないのでしょうか。手持ち且つこの望遠具合でこれほどブレずに撮れるのはすごいことです。



5 「カメラ嫌いの犬」

しゅん編集部 嶋宮

窓からの光が多いので少し白く飛んでいます、それがまたのんびり見えて好きな一枚。年を取っていく犬の幸せそうな様子が撮れるとカメラ冥利に尽きます。光と構図優先で、設定はあまり考えずに「感情で撮る派」です。笑

カメラマン 東藤より

自分も写真は理屈より感情だと思っています(笑)。被写体と背景の色合いが美しいバランスで、主役がとても良く引き立っていますね。カメラを向けると嫌がるのは悩ましいですが、共に過ごす大切な日々の姿を逃さず収めてください。



6 「健やかなる家族」

スロウ編集部 石田

朝から晩まで10時間に及んだ、養鶏を営む森垣農園の取材。一緒に食事の準備をし、薪を割り、鶏に餌をあげ、屋根に上って子どもたちと歌う。共に時間を過ごしたから撮れた、被写体への愛がにじみ出た大好きな一枚です。

カメラマン 東藤より

時間を掛けて築き上げた、被写体との親密さがとても良く感じられる写真ですね。ポートレート撮影を成功させる鍵はモデルさんと良好な関係になれるかどうか。それを自然と行えている石田さんの写真が今後も楽しみです。

本を1冊でも 多くつくりたい。 それが喜びです。

私は、学校関係のお仕事に携わらせていただくことが多いです。周年記念誌などは大きな責任を伴う仕事ですね。中には、残念ながら廃校となってしまう学校の歴史を編纂するという仕事もあります。

廃校になるのはとても悲しいですね。つい昨日まで点いていた電気が消え、子どもたちの声が聞こえなくなる。文化の灯が一つ消えるということ。

でも、その学校や地域の歴史を見届けながら、形にするというのはこの仕事じゃないと体験できないと思います。卒業生や地域の方々には記念誌を読むことでその場所や、かつての時間に還ることができる。心の拠り所になる。

これまで100冊以上の記念誌に関わらせていただきましたが、ただん自分がどの学校を卒業したのかわからなくなってきましたね(笑)。

本づくりは楽しいです。
創造できる仕事は幸せです。

本は自分より長生きできますから。せっかくなので働いているのだから、その証として成果物を残したいという想いがあります。

肝に銘じているのは、「自分がされて嫌なことは他人にはしない」。その逆も然り。お礼状を書いたり、感謝のメールを送ったりするのはそういうことです。年下の方にも丁寧語を使うようにしています。人と人は対等ですから。言葉はきちんと使わないといけません。

礼節をわきまえた人間として、年齢を重ねていきたいというのが私の願いです。



ソーゴ印刷 社員紹介 Vol.35

加納 靖宏

出身地：清水町
所属部署：営業部

趣味：特になし（でもヒマなのは嫌いなので、興味の向くままに出歩いている）

SOGO information

制作事例

企業説明会用のアイテム、つくりにませんか？



表紙



中間



裏表紙

DATA

- お客様名／帯広地方卸売市場株式会社
- 制作物／会社案内カバータイプ(A3、2つ折りポケット付き、マットPP加工)、会社情報、採用情報(AB版両面カラー)
- 作った経緯／既存の会社案内パンフレットが古くなり、ホームページを刷新したこともあり、デザインも含めリニューアルした

Point!

社長挨拶や会社概要などの情報は、オフセット印刷で。売上高や従業員数、採用情報など、都度変わる情報はオンデマンド印刷で必要分だけ印刷し、挟み込むことにしました。

ポケットにはコレを…

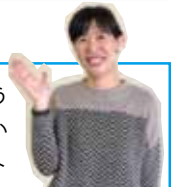


会社案内

採用情報

編集担当から

資料を入れると「死に面」になってしまうポケット部分は、市場さんで取り扱っている食材マップに。十勝の海部分をポケットにするアイデアが採用されました♪



鎌田

商品案内

月刊しゅん

kerankeran

ぺこごう

しゅんプラス

エリアマーケティング事業
モニタリング/アンケート/
イベント/座談会 他



クナウマガジン

northern styleスロウ
スロウな旅 北海道
クナウムック
市町村版チビスロウ

ツアー企画・運営 Slow Life HOKKAIDO



動画コンテンツ企画・制作

AR(拡張現実)システム
企業PR動画
DVD制作



WEBコンテンツ企画・制作

ホームページ制作
スマートフォン用サイト制作
システム開発



印刷・自費出版・各種記念誌

商業印刷
会社案内/ポスター/パンフレット
/DM/チラシ 他

ビジネスフォーム(連続帳票)
パッケージ
包装紙/紙袋/製函

自費出版・記念誌
自分史/俳句・短歌集/写真集
/家系図/社史/記念誌 他